

渡辺ハウジングOBの皆様と
未来のお客様にお届けする

やすらぎ通信

渡辺ハウジング
03-3959-8743



連日の猛暑に悩まされた後は、秋雨前線や低気圧の影響を受け、うっとおしい雨の日が続いたり・・・と目まぐるしい天候の変化に

振り回された今夏でしたが、ここにきてやっと少しだけ新秋の風が、心地よく感じられるようになりました。



子ども達の長い夏休みも無事終わり、ホッとされているお母さんもうらっしゃるかもしれませんね。

楽しい時間を過ごした分だけのお疲れが出やすい時期でもありますので、ご無理はなさいませんように。

ゆっくり体調を整えてください。

さて、秋はお祭り、運動会や文化祭など様々な行事も多い季節です。

そして、秋にはたくさんの「〇〇の秋」があります。

読書の秋、スポーツの秋、芸術の秋、行楽の秋、

そして食欲の秋・・・など。

健康にご留意され、皆さんだけのステキな秋をお過ごしくださいね。



大切な家づくりの流れ

9. 外装工事

外装工事とは、外から見える部分の設備や装飾工事の総称で、建物の屋外にある部分の装飾、壁面仕上げ、屋上、屋根、樋工事、等など広く含まれます。



一般的には、外装＝サイディングのイメージが強いのですが、サイディングとは外壁に張る乾式の外装材を指します。

外装には、

モルタルを塗った上に直接色を吹き付ける方法、モルタルに色を付けて、その後表面を掻き落とし、タイルを上張りする方法、西伊豆・松崎町のシンボルとされている漆喰「なまこ壁」、また、無垢材を下見板として仕上げる方法などいろいろありますが、施工が容易で安価、そして施工性の高い外装材として、サイディング材が多く用いられています。



現在では、厚み、大きさ、表面仕上げの種類が豊富で多様なサイディング材が製品化されていますので、施主様のお好みにより選択が可能です。ご自分のイメージに合った製品で、大切なお住まいを飾ってください。

「秋の七草」

秋の七草は、山上憶良が万葉集の歌で選定し、今に至っています。

「秋の野に咲きたる花を指折り（およびをり）

かき数ふれば七種（ななくさ）の花」

七草とは、

萩

尾花・薄（ススキ）

桔梗（キキョウ）

撫子（ナデシコ）

葛

藤袴

女郎花（オミナエシ）



以上ですが、皆さんはいくつ覚えていませんか？

春の七草は、七草粥にして食べるなど「食」を楽しむものですが、秋の七草は、それぞれの花を「見る」ことを楽しむようです。

どれも涼しげで静かな秋をイメージできますね。

審美眼



審美眼とは、「ものの良し悪しを、的確に見極める能力」と解釈されますが、皆さんはご自身の審美眼に自信が持てますか？

私達が、毎日生活する中で物の価値を評価する際、非常に便利な指標が2つあります。

ひとつは、「ブランド」と呼ばれるものです。

歴史がある伝統的なものだからとか、世間の人たちが良いと言うから・・・等の理由で、それはきっと良いものに違いないと信じ、何の抵抗もなく受け入れてしまいます。

実のところ、私も誰かに贈り物をする際などには、ついブランドに頼ってしまうことがありますので偉そうなことは言えませんが、ブランド品なら喜んでくれるかも？と期待してしまうのです。

また、ブランド品を所有していることでステータスを感じるというより、恥ずかしくないものを身に着けているという安心感の部分が大きいからのようにも思います。

若い女性の中には、ブランド品で自身を飾るのが好きという人も多く、高価なバッグや靴の売れ行きは順調のようですね。



もうひとつの指標が、「値段」です。

健康食品や化粧品の例を挙げるまでもなく、値段が高いだけで効き目がありそう、きれいになれそうという期待感を持ってしまいます。

逆に、安いと大丈夫かな？と、これまた根拠のない疑いを持ってしまうのです。

では、この「ブランド」と「値段」という重要な指標がなくなってしまうと、一体どうになってしまうのでしょうか？

評価という点に関してまったく自信がない自分に気づかされます。



最近では、ネット上のコミュニケーションが発達し、物を購入する際などには他人の意見を参考にすることが非常に多くなってきました。

それ以外でも、いろいろな方面で、いわゆる「相談サイト」なるものは本当に多いと思われます。

品種の多い物や、評価が難しく判断に迷うような高機能な品などを購入する際には、文明の利器を活用することに越したことはありませんが、できれば、自分で感じ、考え、比較検討した上で選択、決定をしたいものです。

それを他人がどう言おうが臆せず、

「自分の五感で評価する姿勢」を

持ちたいと思いますが、皆さんはどんなふうを考えますか？



物が溢れ、欲しい物は何でも手に入る時代だからこそ本当に良い物、本当に必要な物を選択する眼を養うことが大切だと思います。

「編集後記」

ようやく残暑が和らいできた今日この頃ですが、皆さんお変わりありませんか？

予想をはるかに超えた暑さが続き、熱中症だけではなく、水に関連する事故のニュースも多く見聞きしました。また、何ものにも代えがたい大切な命が失われるという痛ましい事件も相次ぎ、悲しい想いと共に夏が過ぎ去りました。

先週は、記録的な大雨による川の堤防決壊などで広範囲が浸水や土砂崩れに巻き込まれました。被害にあわれた皆さんには、心よりお見舞いを申し上げます。

今月号もお読みいただき有難うございます。

※「やすらぎ通信」をメールでご覧いただけます。

ご希望の方は、アドレスをお知らせください。

また、ご不要の方もご一報ください。

編集責任者

渡辺 田鶴子

